



発行所
安芸郡芸西村
芸西病院
TEL 0887(33)3833

発行責任者
岩村 久
<http://okura-kai.com/geisei/>



新任のあいさつ

精神科医師

うち野雄斗



からは大阪では見ることで大きな変わった様々な経過や疾患の患者様の診療に携わらせて頂いており、日々学びながら精神科医として充実した生活を送らせてもらっています。

皆様、初めまして。令和4年7月1日より芸西病院で勤務させて頂いております、内野雄斗と申します。今年の6月まで勤務されていた清水敏幸先生の後任として関西医科大学精神神経科より赴任致しました。今年の6月まで勤めていた病院は、大阪府守口市にある複数の診療科を有する総合病院でした。精神科では主に入院期間が3か月程度の方が多く、その他にも他科での身体加療を必要とする患者様で精神疾患を有する方の、精神症状のフォローやリエゾン医療などが主に行われていました。芸西病院へ赴任して



病院関連で書くことがなくなっただけで、ここからは簡単に、自己紹介をさせて頂きま

す。生まれも育ちも大阪で小中高大学と大阪の病院で勤務しております。今回の赴任にあたり初めて大阪を出

る、それもこれまでの長い人生で一度も訪れたことのない高知県へ行くということ正直、不安も大きかったです。が、いざ来てみると海が素敵などころで毎日楽しく過ごさせていただいています。

大自然に囲まれたこの高知県で新たな趣味を見つけようと、日々模索しており、手始めに釣りでも始めてみようと思っているのですが、高知の波は想像以上に高く荒く近づくとためらうほどだったのでまだ実現には至っておりません。

その他にも高知の観光、グルメ、お酒もしっかり堪能しようと思いつながら高知へやって来たのですが、如何せん新型コロナウイルスの感染拡大がこんな状況ですのでそちらもほとんど出来ておりません。とても残念です。

コロナが収束してからしか行けないような場所にもいつか行けたらなー...と思っておりますので、おすすめの観光スポット、居酒屋、おいしい食べ物などありましたら教えてくださいたら嬉しいです。

最後になりますが、皆様のお力添えをいただきながら少しでもこの芸西病院・スタッフの方々のお力になれるように精一杯、頑張っていきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが何卒、宜しくお願い致します。



外来診察担当医

内科	月		火		水		木		金		土	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
山崎(第1)	岩崎(第3)	山崎	八木	清藤(第1・3)	山崎	八木	大西(第1)	山崎	山崎	山崎	麻生	休診
				八木(第2・4・5)								
大崎	岩村	岩村	藤戸良輔	大崎	廣瀬	内野	廣瀬(第1)	村上(第2)	廣瀬(第3)	高橋(第4)	交代制(第5)	休診

令和4年7月1日より

芸西病院

令和四年度 永年勤続表彰者19名!

令和4年度の永年勤続表彰では、勤続40年1名、勤続30年2名、勤続20年5名、勤続10年11名と合計19名の職員が授賞されました。今年の表彰式は7月22日に予定していましたが、県内のコロナ感染者数がうなぎ上りな時期と重なり、職員の密を防ぐために残念ながら中止となりました。集合写真や拍手のない表彰となりましたが、各部署などで授賞者の日々の努力をたたえあつ1日となりました。法人内でコツコツと毎日勤務に励み、この晴れの日を迎えられた皆様の声を聞きました。



30年 永年勤続表彰
看護部長
角谷 広子

ふりかえれば30年、感慨深く思います。それが出来たのも、清潔な干し草のような組織風土の中で私自身のアイデンティティを築くことが出来たからだと思います。仕事を通じて出会った沢山の人の思い出が私の宝物です。



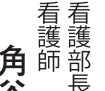
30年 永年勤続表彰
3B看護師長
小松 利恵

今思えば精神科に足を踏み入れるとは思ってもよらなかったが、芸西病院に就職し30年、定年の齢を迎えた。今日まで勤めて来られたのは「人」に恵まれたからだと思う。周囲に感謝しつつ自分の身体を労わりながら最終章を迎えたいと思う。

40年 永年勤続表彰
A棟
准看護師
安岡 ひとみ



こつこつ働いていたら、いつの間にか40年たっていました。あつという間でした。もう少しがんばります。



20年 永年勤続表彰
グループホーム所長
岩永 春香

としては非常に長かった。それだけ大切な業務に就かせていただき、緊張感を持ちながら仕事を続けてきたんだと思います。50歳を過ぎ、あとどれくらい頑張れるのか？わかれません(笑)



20年 永年勤続表彰
介護福祉士
小松 以知子

沢山の方に支えていただき今日があることに感謝の気持ちでいっぱいです。あまり先のことは考えず、入居者の皆様が一日一日を安全に過ごせることを念頭に置きながらケアさせていただいています。これからも「笑う門には福来る」をモットーに、公私ともに笑顔の多い日々を過ごしていきたいです。



20年 永年勤続表彰
薬局
小松 以知子

長い間勤めさせていただくことが出来たのも、ずっと支えて下さった薬局はじめ病院

スタッフのおかげだと心より感謝しております。ありがとうございました。これからも初心を忘れず努めさせていただきますので、よろしくお願いたします。



20年 永年勤続表彰
A棟
介護福祉士
門屋 貴之

あれや、これやで長かったようであつという間の20年。色んなことがあつた20年でした。これからはほどほどに頑張ります。



10年 永年勤続表彰
やわらぎ1階
介護福祉士
西岡 薫

20年に向けて頑張ります。今まで県内、県外、海外と色々な仕事をしてきた中で、一番自分に向いていないと思つて就いた介護の仕事が一番長く続いています。この道一筋という方も多いですが、今までの経験も活かせることができるのが介護の仕事だと思っています。



10年 永年勤続表彰
やわらぎ2階
介護福祉士
和田 徳夫

介護の仕事をして10年になりました。最初は何もわからず初めてのことで、覚えることばかりで大変でしたが上司や同僚が支えてくれたおかげで今まで続けてこれました。大切にしているのは利用者の皆様それぞれの思いです。やわらぎ2階は認知症の方ばかりで自分の気持ちを伝えられない方もいらつしゃいますが、身振り手振りや話の傾聴を心がけています。これからも体調管理をしっかりと行い、勤続



10年 永年勤続表彰
やわらぎ1階
介護補助員
小松 正志

この度、永年勤続表彰をいただき、周りの皆様のおかげと感謝しています。これから自分出来ることに丁寧に取り組み、身体に気をつけながらも老体にムチ打つて毎日大切に頑張りたいと思います。



10年 永年勤続表彰
1階内科
看護補助者
上杉 智美

私は仕事の物覚えが悪く、指導員さんや師長さんのおかげで10年間頑張れました。掃

除をしていると、患者さんや看護師さんに「ありがとう」と言われすごくうれしかったです。これからも挨拶や感謝の気持ちを忘れずに頑張ります。



西岡 智美

勤続表彰を頂きました。10年間勤められたのは職場の皆様と家族の支えがあったおかげだと思います。今後「やさしい看護・おいしい給食・楽しい職場」の芸西病院の目標に添って初心を忘れず看護職を努めてまいります。



池本 紀子

表彰ありがとうございます。あつという間の10年でした。素人だった私に1から教えていただき職場の皆様にはとても感謝しています。介護の現場は大変なこともありませんが笑顔と思いやりの心を忘れずに今後も頑張ります。



スピリットアート展の作品制作中!

精神デイ 看護師 入交 愛恵



レットペーパーの芯を細く切ったり、緩衝材に色を塗ったり、それらのピースを接着していく、これらの作業を全員で行ない、根気よく、ひとつひとつ組み立てていくと、最初は苦手意識を持っていた利用者さんも徐々に積極的に指を動かすようになってきました。「この糊はやっぱりかん、もつと接着のいいもののほうが綺麗にくっつく、落ちたらいかん」と作業途中での変更もしばしば。グラデーシオンな虹の配色も、綺麗に見えるか何度も置き直し確認したりと、こだわりがたっぷり作っています。

もうすぐ完成、スピリットアート展の会場に、この作品「希望の虹」がかけられますように。

8月も中旬を迎え、9月に開催される、第26回スピリットアート高知県障害者美術展にむけて2カ月以上かけてこのこつと制作してきた立体作品が、随分仕上がってきました。

院内で出た廃材(薬の包装シート、宅急便の衝撃緩衝材、トイレットペーパーの芯、段ボールなど)を利用し、立体的に虹を描いています

ここは何色にするか、どういうものを貼っていくか、全てを利用者さん同士の話し合いで決めていきました。トイ

大事などころへの接着は皆が息を詰めて見守り、上手くはまると安堵のため息と拍手が起こります。自分たちで、自分たちの素晴らしい作品を作り上げる、その気持ちが、作品が徐々に完成に近づくにつれて皆のなか



調理師(正職員)

調理員(パート職員) 募集

業務内容: 院内・併設老健の給食調理業務
勤務時間、待遇面等、詳しくはこちらまでご連絡ください

医療法人おくら会 **芸西病院** 安芸郡芸西村和食甲4268

電話 0887-33-3833

担当: 事務局 (田岡 有澤) 栄養科 (近藤)

急募!

現場栄養士

調理師

調理員

初めての方も大歓迎です。

大募集中!!



仕事内容は主に盛り付け・配膳・食器洗浄などです。未経験者の方も働いてます~洗浄パートさんも募集中!
(仕事終わりの昼間の短時間で大丈夫です)

夏祭り開催しました！

精神科作業療法室 作業療法士 田野岡 宏樹

日々、新型コロナウイルスの報道ばかりですが、高知県では花火大会やよさこい祭りが3年ぶりに開催されました。2B病棟でも感染対策の為、規模縮小をせざるを得ない状況でしたが今年も8月16日(火)に夏祭りを開催することが出来ました。規模縮小の為、いかに夏祭りの雰囲気を感じてもらえるかを病棟職員から案をいただきながら当日まで計画していききました。



まずは、お祭り気分を感じてもらう為に、前日から紅白幕、赤提灯を中央ホールに飾りつけました。この一手間だ

けでも一気に祭りの雰囲気があり「なんの祭り？どこでやるか？」と患者さんの反応も良かったです。皆さんとも共有できる事だと思っっているのですが、学生時代の学祭など前日からの準備が楽しかった思い出はありませんか？僕は一番ワクワクしてました(笑)。



今回、夏祭りの内容は、①スクリーンに花火の映像を映して花火鑑賞会②出店コーナーにて射的・ワニワニパニックの設置③夏らしい飲み物の提供でした。患者さん、職員共にハッピーを着て、お祭りの

BGMに合わせてリズムをとっている患者さんも何人かいました。定刻に近づくにつれ堀田師長の太鼓でホール内は祭り気分が最高潮に！患者さ



んの開会宣言から夏祭りが開始！今回は花火鑑賞会と新たな取り組みではありましたが、きれいな花火演出、スピーカーから流れる花火音でスクリーンに打ちあがった花火は2B病棟だけの特別な空間でした。各出店コーナーも盛り上がりあっており、ワニワニパニックでは、30秒間で34回叩いたという記録を出している患者さんいました。

また、音に合わせて踊ったり、患者さん自ら太鼓を叩く様子もあり、祭りの雰囲気が普段表出が少ない患者さんに変化をもたらしたのではないかと感じました。なにより、患者さんだけでなく、今年初めて参加した職員からも「楽しかった」と声が聞けたのは良かったと思っっています。



無事に夏祭りを終えることが出来たのでほっとしています。今回、協力していただいた職員の皆様ありがとうございました。



反省点もまだまだありますが、今年も

院内保育施設 チャイルドルームむつきのご紹介

チャイルドルームむつき 園長 山下 由美

芸西病院の敷地の中に、ちいさな保育施設があるのをご存じでしょうか。今ではもう珍しくありませんが、芸西病院での院内保育の歴史は古く、病院設立当初の1978年(昭和53年)開園の「むつき保育所」にさかのぼります。病院職員が安心して仕事をするために始まった24時間保育は平成20年に委託業務となってからも形は変わらず、今では芸西病院等の法人職員の子どものみだけでなく、近隣の子どものみもお預かりしています。

チャイルドルームむつきのモットーは「自然いっぱい環境の中での、温かく家庭的な保育」です。四方を海や山に囲まれた芸西病院の広い敷地の中には、子どもたちがお散歩するのにちょうどいいひろばがあります。春はシロツメクサやレンゲを摘んだり、夏は園庭でプール、柿の実が大きくなるのをお散歩途中でワクワクしながら見つめたり、お山からふらっと訪れる子タヌキさんにびっくりしたり。子どもたちの成長はとても早く、色々なことがあつという間にできるようになります。好奇心豊かな子どもたちの興味や関心に寄り添うことは保育する私達にとっても楽しく、笑顔の絶えない毎日です。卒園生が芸西病院の職員になり、お母さんになってその子どもたちがまたチャイルドルームにいて…温かな時の流れを感じます。

目新しい設備があるとは言えませんが、その分、きめ細やかなたっぶりの愛情と、家庭の中にあるようなあたりまえの温かさを大事に、4名の職員で子どもたちと日々過ごしています。チャイルドルームむつきにご興味のある方がいらっしゃいましたら、どうぞお気軽にお問い合わせください。



(左：山下由美 園長 右：今西真弓 保育士)



(左：有光衣里佳 保育士 右：川井小百合 准看護師)



チャイルドルーム
むつき HP

私の趣味は3・4年前から
乗り始めたバイクです。バイクで県外に行ったりして美味しいものを食べたり、景色をみて黄昏たり、バイクに乗っている方に話しかけたりして人との関わりを楽しんでいます。コロナ前は四国一周したり関西の方に行ったりしてそこで出会った方に景色が良かったところを紹介してもらい行きました。高知では見れない都会の夜景に感動しました。
コロナが流行り始めてから県外へのツーリングが頻回にはいけなくなり、楽しみが減



「私の趣味」 No.17

3B病棟 看護師

豊田 結香



りました。大好きなお菓子をカバンに入れて人が少ないうな県内や県外の山に行きお菓子を食べながら滝を見たり写真を撮ったりして、自然と関わるバイク生活を今は楽しんでいきます。
バイクに乗れているうちに九州や北海道へロングツーリングをしに行きたいと考えているので早くコロナが終息してほしいなと思っています。
今年になってからは、バイク以外の趣味を見つけようとして夜の散歩にはまりつつあります。バイクに乗り始めてから美味しいものを食べに行ったりして体重が心配になってきたのもあり夜の散歩を始めました。一人で歩いたり友達と歩いたりして自分の中では結構楽しく続いているほうだなと思います。健康面でもいいと思うのでこのまま継続できればいいなと思います。

やわらぎ通信

リゾートビルやわらぎ
運営理念

その人らしさを尊重し
人と人とのつながりを大切に
明日につなげるケアをめざす

ゾーニング用カーテン付けました

やわらぎ総師長 **野町 清佳**

コロナ禍の昨今、毎日1,000人を超える感染者が出ている高知県。身近な方や自分自身が感染した、あるいは濃厚接触者になって外に出られなくなり、大変な生活を送られた方々も多いのではないかと思います。

施設で新型コロナウイルスの感染者が出た場合は、軽症であればその方が施設で継続して生活することを前提に計画を立てておく必要があります。また、新型コロナウイルスの感染者は、たとえ、基礎疾患の悪化が起きていても感染者の増加による病床の逼迫を理由に、新型コロナウイルスの感染者受入れの医療機関にも入院できない可能性はおおいにあります。そのような事態が起きた場合は、感染による汚染区域と清潔区域とその中間区域の区分けをして施設で看護を行ないます。その区分けのことを「ゾーニング」と言います。

当該施設の認知症専門棟では、施設内でコロナ感染が起こった場合に備えて、ゾーニング用カーテンをつけました。カーテンを境にして、専門用語では、感染による汚染区域は「レッドゾーン」、清潔区域は「グリーンゾーン」と呼びます。2つのゾーンを行き来する職員はマスク、ガウン、手袋、キヤップ、ゴーグル（フェイスシールド）をしつかり身に付けてレッドゾーン内に入り、看護・介護を提供します。ケアの提供後に、清潔区域のグリー



ーンゾーンに戻るには、一旦、中間区域の「イエローゾーン」で防御服を脱ぐ必要があります。しっかり防護員をつけているから安心というわけではありません。大切なのは職員が身につけたゴーグルや

カウンなどの表面にウイルスが付着している可能性があるため、表面に触れずに装備を外すテクニックが求められます。

もしもの時に備えたゾーニング用カーテンですが、使うことがないように願いつつ、万が一発生した新型コロナウイルスの感染を広げないために、私たち職員も日々感染防止対策のトレーニングを実施していきます。

テラス菜園

やわらぎ2階 園芸クラブ

季節を感じ、風に当たり、遠くの山の景色を見るなどしながら、育てる楽しみも同時に感じてもらうと始めたテラスでの園芸活動。今年は2年目で育てる種類も増やし、ミニトマト、メロン、スイカ、きゅうり、ゴーヤ、朝顔などを栽培し、テラスがにぎやかになりました。利用者様との植え付け、水やり、収穫と楽しみながら活動できました。なかでもスイカは家族様からの差し入れで届いたスイカの種から育ったもので食べられるほどに大きくなり、「まさかここまでになるとは」とスタッフ全員驚きの声。収穫後に美味しそうに食べられている利用者様の表情が印象的でした。来年の収穫に乞うご期待!!



ケアマネルーキーズ

はじめまして、4月よりやわらぎに異動となり、ケアマネージャーとしては6月より勤務をしている小松ひろ子と申します。私は、芸西病院の精神科一般病棟と認知症治療病棟で看護師として勤務をしながら、昨年介護支援専門員の資格を取得しました。ケアマネージャーとしてはまだまだ未熟でありませんが、尊敬する桑原ケアマネージャーから心構えや実践的なアドバイスを頂きながら日々学び、看護師として培ってきた知識・経験も活かしています。施設ケアマネージャーとして、利用者様に質の高いケアを提供することができると、それぞれの専門職が同じ目標に向かって動くための舵取りを行っていくことが自分の役割であり、利用者様、家族様の意向を取り入れながら一人ひとりに合わせたケアプランを作成し、スタッフ一同でケアを行っていきます。家族様にはコロナ禍でなかなか会う機会がなく、電話で連絡をすることが多いですが、今後もよろしくお願ひします。

4月から介護支援専門員として配属になりました、関川望です。主に2Fの認知症専門棟を担当させて頂くことになりました。初めての業務で分からない事ばかりなのと、介護職との兼務の為一通りの流れを覚えるのに苦労しておりますが、先輩のケアマネの方に指導いただきながら早く覚え仕事に慣れていきたいと思ひます。



コロナ禍でご家族の方と直接会って話す事が出来ず、電話での会話に難しさを感じながら、どの様に話せばより理解して頂き、利用者の方の口頃の状態が伝わるのかを考えながら日々業務に就いています。介護との兼務という強みを活かして、介護の業務の中で、利用者の方の小さな変化、思い、訴えに耳を傾け、他職種の方との連携を大切に、チームで話し合い、ケアプランに反映させて行けるように頑張りたいと思ひます。しかし、言頭にも示した通り、まだまだ不慣れで迷惑をかける事があるかと思ひますが、日々勉強していきたいと思ひていますので、よろしくお願ひします。

日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会に参加して

支援相談員 山本彩加

6月25日(土)〜6月26日(日)に和歌山県の和歌山城ホールにて開催された第70回公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会・第42回日本医療社会事業学会(和歌山大会)にリモート参加しました。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いていけば和歌山へ行って対面で講演を聞いたり、全国のソーシャルワーカーと交流をしたりする貴重な機会でした。その頃の高知県の感染状況は、今となつては少なく感じますが1日100人前後の陽性者が確認されている時期だったので、残念ながら現地参加は断念となりました。

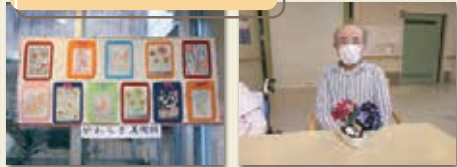
和歌山城ホール内の3つの会場で講演やシンポジウム、分科会、報告会が行われ、興味があるものを自身で選択して講演等を聞くことができるといふ形式のものでした。貴重なお話をたくさん聞くことができましたが、特に印象に残っているものは「ヤングケアラーを支援していくために」「身元保証人問題の解決に向けて」「地域で暮らす医療的ケア児」の3つの講演です。子どもや若い世代が親や祖父母の生活を支えていたり、身寄りがないことで医療や施設利用に難色を示されたりと、在宅生活においても問題や課題がまだまだ盛りだくさんの部分でもあります。そのような問題、課題に対してソーシャルワーカーができることは何か、ということをも改めて考えさせられるものでした。地域の中で様々な問題を抱えている方もたくさんいらっしゃいます。そのような方々のお力に少しでもなれるよう努めていきたいと思ひます。

クラブ活動

生花クラブ



芸術クラブ



園芸クラブ



やわらぎ 1F オクラ園芸



敬老会



夏まつり



無我夢中

38

事務 市川 紗矢佳

いつもお世話になっております。やわらぎ事務の市川です。私が夢中になっているのは漫画と、アニメです。名探偵コナン・カードキャプターさくら・ハイキュー!!などなど言い出したらきりがありませんが特に好きな漫画を紹介いたします。それは、『NARUTO』です！NARUTOは落ちこぼれ忍者ナルトが出身の里の頂点である火影を目指し、日々の努力と様々な出会い、苦難を乗り越えて成長する物語です。ナルトは生まれた時に九尾の妖狐を封印され、里の人達に忌み嫌われていました。孤独で冷たい視線を浴びながらも真つ直ぐ自分の言葉を曲げず、火影の夢を追っていました。仲間や先生、師匠、亡き両親、人との繋がりがナルトの心を通して伝わり涙あり笑いありの語になっています。もちろん戦闘も格好良くドキドキワクワクします！本当に感動するものの1つなので子孫に受け継ぎたいです。漫画を読むとき凄いなと思うのは登場人物の表情です。大好きな漫画の1つである『赤髪の白雪姫』では人物の表情が繊細で面白く、言葉が無くても気持ち伝わってきます。赤髪の白雪姫はファンタジーもので、赤い林檎のような美しい髪をもつ薬剤師の少女白雪が、髪色のせいで災難が続くものの自分の道を進んでいくお話です。読めば読むほど面白く続きが気になる作品になっています。話の中で出てくる呆れた顔や苦笑いなど、表情の作り方が丁寧で、読んでいると思わず笑ってしまいます。登場人物それぞれの思い、行動、言葉に惹きこまれる作品なのでおすすめです。お家庭生活が増えたのでこれからも好きなアニメや漫画を増やしていきたいです。

